

平成 24 年度 第 13 回東区協議会次第

日時：平成 25 年 3 月 26 日（火）午後 1 時 30 分から

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 協議事項について

ア 平成 25 年度地域力向上事業について 【区振興課】

(2) 報告事項について

ア 人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小について 【市民生活課】

イ 平成 25 年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況について
【区振興課】

(3) 地域課題について

ア 平成 24 年度第 3 回協議会会長会議の報告について

イ 東区協議会委員会の会議報告について

4 その他

(1) その他

(2) 4 月の開催予定 平成 25 年 4 月 日（ ）午後 1 時 30 分から
会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

5 月の開催予定 平成 25 年 5 月 日（ ）午後 1 時 30 分から
会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

5 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成 25 年度地域力向上事業について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業は、住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業です。</p> <p>○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案の基づき、市が公益上の必要性を認め、団体が自主的に取り組む事業に対し、市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p> <p>○区民活動・文化振興事業 地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業</p> <p>○区課題解決事業 区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業</p>				
対象の区協議会	東区				
内 容	<p>○助成事業 8 件の意見聴取</p> <p>○区民活動・文化振興事業 6 件、区課題解決事業 3 件の報告</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区・区振興課	担当者	鈴木勝久・服部	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成25年度地域力向上事業提案内容（3月）

(単位:円)

区分	予算額	補助金額 (希望額)	残額
助成事業	3,800,000	4,676,000	-876,000

■助成事業

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容	概算事業費(円)	補助金額 (希望額)(円)	継続 事業	区行政推進会議検討結果	
1	十湖翁ゆかりの自然と文化を楽しもう	東区の自然と文化を残そう会	地域住民との交流及び協働を通じて、次世代に自然と文化の再生・継続・定着に向けた醸成づくりをする。また、十湖池の名前にもなっている松島十湖翁について学び、「俳句の里 東区」をPRしていく。	内容	200,000	100,000	○		
				時期					平成25年4月1日～平成26年3月31日
				場所					十湖池及びその周辺
2	遊休農地を利用してそば作りで地域の活性化	地域の食の自給率を上げる会	地域の有志の協力で、遊休農地にそばを栽培し、各種団体とそば打ち体験会を実施し、交流を図る。これにより、遊休農地が耕作放棄地になるのを防止でき、地域の絆も強まる。	内容	498,000	249,000	○		
				時期					平成25年4月1日～平成26年3月31日
				場所					東区東部 中ノ町地区ほか
3	有玉伝統文化継承事業(流鏝馬・獅子舞)	有玉伝統文化継承事業流鏝馬実行委員会	約400年の歴史を持つ流鏝馬行事等を実施する。また積志地区の子どもたちに、有玉の伝統文化に関する絵を描いてもらい、会場に展示。伝統文化を多くの方に知ってもらい、地域の伝統文化を次代を担う若者、子どもたちに継承する。	内容	366,000	183,000	○		
				時期					実施日：平成25年10月13日(日)
				場所					有玉南町 有玉神社境内
4	中野町煙火大会2013	中野町煙火大会実行委員会	地域の夏の風物詩としての煙火大会に、よさこい踊り、スポーツ大会等を組み合わせた地域の一大イベントとして定着・発展させる。地域の親睦を図り、明るく住みよい地域づくりを行う。次世代を担う若者の発掘を進める。	内容	13,000,000	2,000,000	○		
				時期					平成25年4月10日～平成25年12月20日
				場所					天竜川河川敷、中ノ町地区自治会館ほか

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容	概算事業費(円)	補助金額 (希望額)(円)	継続 事業	区行政推進会議検討結果	
5	大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡応援イベントの開催	大船渡応援イベント委員会	東日本大震災の被災地である大船渡市と交流し、三連動の地震が想定される本地域における地域防災力の強化に活かす。併せて大船渡市の復興支援を行う。	内容	1,350,000	675,000	○		
				時期					平成25年8月1日～平成25年12月31日
				場所					西ヶ崎町 泰月院
6	積志の郷土誌 発行準備	積志寿大学院	積志寿大学院30周年を記念する記念誌を作成するため調査研究をする。	内容	105,000	52,000			
				時期					平成25年4月5日～平成26年3月31日
				場所					積志公民館
7	Ponte Project(ポンチプロジェクト)	Ponte Project(ポンチプロジェクト)	長上地区における地域レベルでの日本人児童と外国籍児童の交流を通して、将来の多文化共生社会の育成を図る。交流することで、民族・国籍を超えた共通点の発見を促し、将来の多文化共生社会の形成の力になることが期待できる。また、地域に異文化に少しでも親しみの気持ちを持ってもらえる。	内容	1,950,000	975,000			
				時期					平成25年6月1日～平成26年3月31日
				場所					長上公民館ほか
8	『世界一、日本一ってすごい！浜松お仕事探検隊！』～ぽっぷハートつながり隊2013～(仮称)	一般社団法人ぽっぷちゃいんど	次世代を担う子どもたちに「ものづくりのまち浜松」の技術を体験してもらい、仕事の大切さや面白さ、やりがいを感じてもらうとともに、「働く」ことについてもより身近に感じ、興味を持ってもらうことで、地元をもっと知ってもらい、好きになってもらいたい。	内容	884,000	442,000			
				時期					実施日：平成25年7月29日(月)を予定
				場所					東区内事業所、長上公民館

平成25年度地域力向上事業 区民活動・文化振興事業、区課題解決事業 一覧表

平成25年3月26日東区協議会資料

区分	実施事業	予算額(円)
区民活動・文化振興事業	6事業	5,797,000
区課題解決事業	3事業	4,020,000

【区民活動・文化振興事業】

	事業名	目的	事業概要	H25予算額(円)	所管課
1	東区俳句の里づくり事業	著名な俳人を輩出し、多くの句碑が現存している東区では、俳句に親しみ、愛好する区民が多い。特に、松島十湖が地域発展に貢献していることから、俳句には親しみが深い。そこで、俳句を地域活性化事業のテーマとし、子どもから大人まで俳句に触れ親しむ機会を創出することで、文化の振興、世代間交流、全国に向けた情報発信を図る。	<p>事業概要 「十湖賞」俳句大会の開催、東区内小中高校俳句講座の開催、俳句啓発事業の開催、入選作品等の活用</p> <hr/> <p>【俳句大会】 募集期間:平成25年7月上旬～平成25年10月上旬 表彰:平成26年2月上旬 作品活用:平成26年2月以降 実施内容:小学校、中学校、高校、一般の部門を設け、浜松市内をはじめ、全国から俳句を募集し、審査のうえ、入選作品を表彰する。 参加者:小中学校は浜松市内、高校は静岡県内、一般は全国を応募対象とする。 表彰式は、浜松市総合産業展示館</p> <p>【小中高校俳句講座】 実施期間:平成25年6月～平成25年10月 実施内容:東区内の全ての小中高校を会場に、俳句の作り方や楽しみ方を、市内俳句愛好家を講師に開催。 参加者:東区内小中高校生 開催場所:東区内小中高校</p> <p>【俳句啓発イベント】 実施期間:平成25年8月～10月 実施内容:俳句活動をしている著名人を講師に迎え、俳句の楽しさやすばらしさを講演等により伝えたり、俳句にゆかりのある地を巡るツアーを開催するなど俳句文化を啓発し、俳句を愛好する人口の拡大を図る。 参加者:一般市民等申込者 開催場所:東区内又は浜松市内</p> <p>【作品活用事業】 実施期間:平成25年5月～平成26年3月 実施内容:今までの入選作品をはじめ、応募作品をホームページ等により広く公開する。特に、入選作品は、各種関連事業等でパネル展示や印刷物への掲載を行い、数多くの発表機会を創出する。</p>	2,500,000	区振興課
2	第5回東区長杯キンボール大会	区民のスポーツ振興及び各地域間の交流・親睦を図る	<p>事業概要 キンボール教室・審判講習会・キンボール大会の開催</p> <hr/> <p>実施期間 平成25年6月から平成26年3月 実施内容 キンボール普及のための教室の開催、ルール周知のための審判講習会の開催、親睦・交流のための大会の開催 参加者 東区民及び他区民 開催場所 浜松アリーナ及び区内公民館附設体育館・小中学校体育館</p>	365,000	区民生活課

	事業名	目的	事業概要	H25予算額 (千円)	備考
3	劇団たんぽぽ演劇公演	東区に本拠地をおく「劇団たんぽぽ」の生の演劇を鑑賞することは、文化振興に役立つことはもちろん、年長児・小学生とその家族及び高齢者を主な対象者とする事により、演劇を通して子どもたちの情操教育と高齢者とのふれあいの場となるため。	<p>事業概要 演劇の鑑賞を通して、親子の絆を強めると共に知識や教養を深め、情操豊かな区民(特に児童)を育成するため、演劇鑑賞事業を実施する。</p> <p>実施期間:平成25年11月(1日間) 実施内容:劇団たんぽぽの演劇公演(1日2回公演) 【各公演終了後】劇団とのふれあい会(劇団員への質問コーナー、写真撮影会など) 対象者:市内在住の方 開催場所:東区内の公民館附設体育館</p>	1,000,000	区民生活課
4	『東区・家康公ゆかりの里』推進事業	浜松市民に対しては「出世の街 浜松」への意識向上 浜松市外の方に対しては流入人口の増加	<p>事業概要 家康公ゆかりの名跡に資源解説板を設置、ウォークイベント等の企画をするワークショップの開催、ご当地グルメの開発</p> <p>実施期間:通年 実施内容: ①家康公ゆかりの名跡に資源解説板を設置し、ウォークイベント等の 企画をするワークショップの開催 ②イオンモール浜松市野を中心とした公共交通を活用し、歴史街道文化振興事業等で設置した資源解説板や、家康公ゆかりの場所をめぐる ウォークイベントの開催。 ③ウォークイベントにあわせて、街道筋の名産・物産品の販売市の開催および、家康公ゆかりのご当地グルメの提供を行う。 参加者:浜松市民 浜松市外の来浜者 開催場所:イオンモール浜松市野を中心とした東区内および、天竜川駅～イオン市野～遠州鉄道・積志駅等</p>	1,500,000	区民生活課
5	東区地域福祉講演会	災害時の地域における自治会、自主防、福祉施設、民生委員・児童委員協議会及び社会福祉協議会等の地域の方々がどのような準備をしておく必要があるかを学び、安心して暮し続けられる町づくりを目的として開催する。	<p>事業概要 現状や課題等からどのような計画が必要なのか、講師、パネリスト(防災教育等の講師や区内の団体等代表者など)を招き、シンポジウムを開催する。</p> <p>実施時期:平成25年9月21日(土) 参加者 :自治会、自主防、福祉施設、民生委員・児童委員協議会、社会福祉協議会等 開催場所:浜松市総合産業展示館 北館</p>	280,000	社会福祉課
6	東区大型商業施設との連携事業	浜松市や東区が推進する事業や地域住民の活動をPRする場として活用することにより、多くの市民にPRする。	<p>事業概要 東区大型商業施設の集客力を、浜松市や東区が推進する事業や地域住民の活動のPRの場として活用する。</p> <p>①家庭ごみの新ルールPR展 予算なし ②防災啓発・災害支援活動のPR展 予算なし ③おじいちゃん・おばあちゃんに贈る作品展 実施期間 敬老の日を含む1週間程度 実施内容 東区内の小学生や園児の絵画等の作品を展示する。 おじいちゃん・おばあちゃんへのメッセージ入りにて紹介する。 ④障害福祉体験、介護用品のPR展 実施期間 平成25年8月を予定 実施内容 車いす、アイマスクなどを用いた疑似体験 盲導犬による歩行体験 障害者施設の活動内容のパネル展や販売コーナーの設置</p>	152,000	区振興課 社会福祉課 長寿保険課

【区課題解決事業】

	事業名	目的	事業概要	H25予算額 (千円)	所管課
1	東区交通安全声かけ運動 ～交通事故ワースト1脱出大作戦～	交通事故の件数を減少させ、政令指定都市における交通事故件数ワーストから脱出するため、交通事故防止に関する啓発事業を展開する。	<p>事業概要 交通安全フェアの開催や交通安全サポーターを活用してのキャンペーン等を実施する。</p> <hr/> <p>○東区交通安全フェア 開催時期:交通安全運動期間(年4回)4,7,9,12月 開催内容:各種シミュレーターを用いた体験型交通安全教室や啓発品配布等のキャンペーン開催 対 象:東区民</p> <p>○交通安全サポーターズ倶楽部 開催時期:平成25年4月～平成26年3月(随時募集) 開催内容:加入者に対し、反射材、マグネットステッカーを配布し、交通安全や交通事故削減に関する意識の高揚を図る。また、コンビニ等、商業施設の協力を得て、来店者へ反射材等を配布したり、店内放送により交通安全を呼びかけていく。 対 象:東区民</p>	2,500,000	区振興課
2	健康力アップ in 東区	健康づくりの意識の向上を図り、区民の健やかな生活の支援を行う。	<p>事業概要 広く区民の利用が見込まれる区内の食品関連事業者と協働で健康情報の発信し、健康づくりの普及啓発を行う。</p> <hr/> <p>実施期間 H25年6月 実施内容 食生活、口腔衛生、運動を主な柱とし、区民が楽しみながら健康づくりの情報を入手できるようなイベントを実施する。 ① 健康クイズラリー ② 野菜350グラム当てようクイズ ③ 健康や口腔衛生に関するクイズ ④ 健康パネルやPOP等健康情報の掲示 など</p> <p>参加者 東区区民 開催場所 区内食品関連事業者 4店舗を予定</p>	320,000	健康づくり課
3	中学生自転車危険予知体験教室	登下校を含め、日常生活における自転車運転のマナーが悪い中高生の意識を改善させ、交通事故削減を図る。	<p>事業概要 東区内の中学校を会場にして、自転車運転をテーマにしたスタントマンによる交通事故再現、交通規則の講習、運転講習などを実施し、危険を体験し、予測する能力を身につけさせるとともに、正しい交通規則を学ばせ、交通事故削減を図る。また、住民にも参加を呼びかけることで、地域全体の運転マナーを向上させ、自転車交通事故削減を図る。</p> <hr/> <p>実施期間:平成25年5月～10月 実施内容:自転車交通事故の再現スタント車の死角等の体験 交通法令、交通規則に関する講習会 自転車運転技術講習会 参加者:東区内中学校のうち3校の全学年の生徒、周辺住民 開催場所:各中学校</p>	1,200,000	区振興課

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>背景：平成20年4月から土日時間外証明交付サービスを全区役所及び一部の市民サービスセンターで実施している。</p> <p>経緯：人的対応による土日時間外証明交付サービスと共に、多様化する市民ニーズに的確に対応するため、証明書自動交付機による各種証明書の交付を平成20年4月から各区役所及び北部市民サービスセンター並びに駅前市民サービスセンター（平成23年11月設置）で、実施してきた。</p> <p>平成23年4月から証明書自動交付機を利用した場合の手数料を一律150円減額したこともあり、利用率が格段に向上している。</p> <p>土日時間外における証明の交付件数は、年々増加してきている状況であるが、自動交付機の交付率が大きく伸びている状況である。</p> <p>課題：土日時間外証明交付サービスは、市民に定着しているサービスであるため、市民への周知が大変重要である。</p>				
対象の区協議会	全ての区協議会				
内 容	<p>証明書自動交付機の利用率が向上したことから、土日時間外証明交付サービス窓口を縮小する。</p> <p>平日の時間外及び祝日でも証明書の取得が可能であることを周知し市民サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状の窓口及び変更後の窓口については、別紙のとおり。 ・平成26年度から3年間かけて縮小する。 ・変更完了後の窓口及び業務 <p>変更完了後は、3区役所(中区・北区・浜北区)で日曜日のみ実施する。取扱業務は、各種証明書のほか、証明書自動交付機利用登録等に係る業務及び旅券の交付事務を実施する。</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	市民生活課	担当者	鈴木 孝始	電話	457-2834

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

資料

① 現状

土曜日

開庁窓口	サービス時間	取扱証明書の種類
各区役所	午前9時から午後0時(中区役所を除く) 午前9時から午後4時(中区役所)	住民票の写し 印鑑登録証明書 戸籍全部(個人)事項証明書 市・県民税課税証明書 市・県民税所得証明書 納税証明書(個人市・県民税)
駅前市民 SC	午前9時から午後0時	
北部市民 SC		
浜北区のSC (4箇所)	午前9時から午後4時	

日曜日

開庁窓口	サービス時間	取扱証明書の種類
各区役所	午前9時から午後0時(中区役所を除く) 午前9時から午後4時(中区役所)	住民票の写し 印鑑登録証明書 戸籍全部(個人)事項証明書 市・県民税課税証明書 市・県民税所得証明書 納税証明書(個人市・県民税)
駅前市民 SC	午前9時から午後0時	
北部市民 SC		

② 変更後の概要

土曜日

実施施設名		実施時間	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
自動交付機設置施設	中区区民生活課	9:00~16:00	← 実施 →	← 実施(時間変更 9:00~12:00) →	取りやめ	
	東区区民生活課	9:00~12:00	← 実施 →	← 実施 →	取りやめ	
	西区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →		
	南区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →		
	北区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →		
	浜北区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →		
	天竜区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →		
	駅前市民サービスセンター	〃	← 実施 →	取りやめ		
北部市民サービスセンター	〃	← 実施 →	取りやめ			
浜北区管内	浜名市民サービスセンター	9:00~16:00	← 実施 →	← 実施(時間変更 9:00~12:00) →	取りやめ	
	亀玉市民サービスセンター	〃	← 実施 →	取りやめ		
	赤佐市民サービスセンター	〃	← 実施 →	← 実施(時間変更 9:00~12:00) →		
	北浜南部市民サービスセンター	〃	← 実施 →	取りやめ		

日曜日

実施施設名		実施時間	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
自動交付機設置施設	中区区民生活課	9:00~16:00	← 実施 →	← 実施(時間変更 9:00~12:00) →	← 実施 →	← 実施 →
	東区区民生活課	9:00~12:00	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →	取りやめ
	西区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →	取りやめ
	南区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →	取りやめ
	北区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →
	浜北区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →
	天竜区区民生活課	〃	← 実施 →	← 実施 →	← 実施 →	取りやめ
	駅前市民サービスセンター	〃	← 実施 →	取りやめ		
北部市民サービスセンター	〃	← 実施 →	取りやめ			

③ 開庁場所選定理由

平成18年3月の旅券法の一部改正により、都道府県が処理することとされている旅券事務が市町に移譲することが可能となった。このことにより、本市では平成21年9月より、中区、北区、浜北区の3区役所で旅券の申請及び交付事務を行っている。

また、市民等の利便性を考慮し、日曜日に旅券の交付サービスを実施している。

このことから、時間外証明交付サービスは旅券の交付事務を行っている3箇所とした。

参考

証明書自動交付機の概要

設置場所	サービス時間	取扱証明書の種類
中区役所 東区役所 西区役所 南区役所 北区役所 浜北区役所 天竜区役所 駅前市民SC 北部市民SC	午前9時から午後7時	住民票の写し 印鑑登録証明書 戸籍全部(個人)事項証明書 市・県民税課税証明書 市・県民税所得証明書 納税証明書(個人市・県民税) ※窓口交付サービスと同じ

※証明書自動交付機は年末年始(12月29日から翌年1月3日)を除き毎日稼動

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成 25 年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	合併後の新市のまちづくりの総合的かつ効果的な推進を定めた方針に基づき策定した新市建設計画登載の主要事業（304 事業）について、平成 25 年度当初予算における進捗状況を報告する。				
対象の区協議会	全ての区協議会				
内 容	新市建設計画登載事業の進捗状況は、次のとおりである。 主要事業：304 事業 計画事業費：354,281,000 千円				
		平成 24 年度	平成 25 年度	伸び率	
	着手・完了	232 事業	236 事業	1.3P	
	進捗率	76.3%	77.6%		
	事業費	227,469,867 千円	247,550,984 千円	5.7P	
	進捗率	64.2%	69.9%		
	詳細は別紙のとおり。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	市民協働・地域政策課	担当者	白井 立	電話	4 5 7 - 2 2 4 3

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成25年度当初予算における新市建設計画掲載主要事業の状況

平成25年度当初予算における新市建設計画の「V. 新市の施策」に掲載されている主要事業の状況は、下表のとおりである。

金額単位：千円

まちづくりの方向・施策	掲載事業 (件) (A)	着手又は着 手済み (B)	10か年計画 事業費 (C)	9か年計画事業費 (H17~25) (D)	累計事業費 ※ (H17~H25) (E)	平成25年度予算額 (F)	着手率 (%) (B)/(A)	事業費進捗率 (%)
1. 自然環境との共生	61	43	96,896,000	86,747,838	61,653,637	4,592,358	70.5	63.6
自然環境・景観の保全	15	11	41,746,000	37,828,946	26,645,866	3,388,026	73.3	63.8
循環型社会の実現	11	9	43,044,000	39,165,193	29,367,621	630,049	81.8	68.2
環境と共生する観光産業の育成	11	7	4,857,000	3,526,300	1,527,118	32,674	63.6	31.4
環境と共生する高付加価値型農林水産業の振興	24	16	7,249,000	6,227,399	4,113,032	541,609	66.7	56.7
2. 産業の活性化	17	15	5,302,000	4,888,977	10,615,535	3,247,302	88.2	200.2
既存産業の持続的な発展	9	8	4,259,000	3,957,977	9,389,109	3,041,052	88.9	220.5
次世代型成長産業の育成	3	3	55,000	48,000	50,565	0	100.0	91.9
新産業の創出	4	4	948,000	843,000	1,175,861	206,250	100.0	124.0
都市型産業の育成	1	0	40,000	40,000	0	0	0.0	0.0
3. 世界都市の実現	37	25	15,738,000	15,035,992	7,907,217	122,939	67.6	50.2
多様な国際交流と連携の推進	9	9	389,000	351,592	245,993	24,732	100.0	63.2
世界に向けた情報の発信	3	3	450,000	405,000	626,974	93,640	100.0	139.3
世界都市にふさわしい風格の形成	25	13	14,899,000	14,279,400	7,034,250	4,567	52.0	47.2
4. 相互補完による魅力あるまちづくり	69	56	122,483,000	108,252,624	85,921,456	6,701,481	81.2	70.1
多様な交流を促進する道路の整備	20	15	84,963,000	74,352,680	68,287,878	6,046,177	75.0	80.4
多様な公共交通機関の整備	18	16	18,106,000	15,915,391	9,069,051	385,582	88.9	50.1
効率的な土地利用の推進	10	7	10,971,000	10,135,704	4,050,447	145,000	70.0	36.9
中心市街地の整備	1	1	14,000	14,000	2,069	0	100.0	14.8
質の高い住環境の整備	20	17	8,429,000	7,834,849	4,512,011	124,722	85.0	53.5
5. 分権型のまちづくり	22	15	12,320,000	11,872,712	8,047,944	728,833	68.2	65.3
都市内分権の推進	2	1	7,515,000	7,500,000	3,403,054	0	50.0	45.3
個性豊かな地域づくり	13	7	1,023,000	996,694	385,219	5,752	53.8	37.7
電子自治体の推進	7	7	3,782,000	3,376,018	4,259,671	723,081	100.0	112.6
6. 市民主体のまちづくり	98	82	101,542,000	92,339,505	73,405,195	3,125,430	83.7	72.3
地域福祉社会の実現	13	12	12,050,000	10,093,696	5,724,770	336,460	92.3	47.5
教育の充実と多様な子育て支援	21	15	11,208,000	10,200,969	6,944,500	242,909	71.4	62.0
健康的な生活の促進	13	9	29,777,000	28,758,427	18,395,666	195,397	69.2	61.8
生涯学習のための文化的な環境整備	9	8	8,905,000	8,787,434	2,156,968	27,310	88.9	24.2
安心・安全に暮らせる地域づくり	29	26	33,665,000	29,019,434	35,053,450	1,879,294	89.7	104.1
市民主役のまちづくり	7	6	5,652,000	5,197,545	3,322,370	424,066	85.7	58.8
行政改革の推進と新たな行政運営手法の活用	6	6	285,000	282,000	1,807,471	19,994	100.0	634.2
合 計	304	236	354,281,000	319,137,648	247,550,984	18,518,343	77.6	69.9

注) 再掲分については重複集計は行わない。

※累計事業費は、平成17~23年度決算額、平成24年度2月現計予算額及び平成25年度当初予算額を合算したものである。

平成 24 年度 東区協議会地域防災委員会活動報告

- 1 開催日
- 第 1 回 平成 24 年 4 月 26 日 (木)
 - 第 2 回 平成 24 年 6 月 1 日 (金) (区内防災施設 6 ヶ所を見学)
 - 第 3 回 平成 24 年 7 月 2 日 (金)
 - 第 4 回 平成 24 年 9 月 18 日 (火)
 - 第 5 回 平成 24 年 10 月 17 日 (火)
 - 第 6 回 平成 24 年 11 月 15 日 (木)、16 日 (金)
(先進都市視察)
 - 第 7 回 平成 24 年 12 月 12 日 (水)
 - 第 8 回 平成 25 年 2 月 20 日 (水)
- 1 回～5 回は区版避難行動計画策定会議と同時開催

- 2 防災委員名
- 委員長：堀内秀哲委員
委員長代理：鈴木充代委員
委員：市川雄也委員 杉本節子委員 高橋里織委員
村越義明委員 水下 浩委員 (森田晃司委員)

- 3 協議テーマ
『東区版避難行動計画の策定について』

◎計画の策定について

前年度に承認された「平成 24 年度区版避難行動計画策定会議」に参加し、計画の策定に携わった。

◎計画の啓発方法について

【課題】

○配布される対象は、東区内の全世帯であるが配布されただけにならず、積極的に計画を活用してもらう必要がある。そのためには、この計画を周知すると共に、配布後の活用について周知する必要がある。

【対策】

- 配布前に啓発活動を実施する。たとえば、小学校等において計画を使った取組みを実施する。
- 活用方法を紹介したチラシを同時に配布する。
- 広報はままつなどで周知する。
- 地域の自治会等を対象とした講座を開催する。
- 防災に関する展示を実施する。

【《次年度に向けてのまとめ》】

～『区版避難行動計画』の活用を徹底するための広報活動について～

東区版避難行動計画を積極的にかつ、有効的に活用してもらうために、東区民に対して計画の活用方法や防災に関する情報提供について具体的な企画立案と事業展開を行う。

- 区版避難行動計画について、区民一人ひとりが正確かつ十分な理解を得るために画等キャンペーンや広報展示を実施する。
- 区版避難行動計画を有効的に活用してもらうために、小学校等の教育機関と連携し、子どもから防災に関する意識を高揚し、理解を深める。
- 自治会をはじめとする地域と密接に連携し、東区民全世帯に避難行動計画を配布するとともに、計画の内容を理解してもらう。地域おける防災講座などを積極的に実施する。
- 広報はままつや浜松市ホームページなどにより、情報を発信する。

平成24年度 東区協議会交通安全委員会活動報告

- 1 開催日 第1回 平成24年 6月14日(木)
第2回 平成24年 7月18日(水)
第3回 平成24年 9月12日(水)
第4回 平成24年 10月10日(水)(交通事故多発交差点視察)
第5回 平成24年 11月30日(金)
第6回 平成25年 1月28日(金)

- 2 交通安全委員名 委員長：米山英二氏
委員長代理：市川 千次氏
委員：今宿康一氏、小川早苗氏、加藤ゆき子氏、
鈴木康弘氏、田村滋治氏

3 協議テーマ

『死亡事故ゼロ、交通事故減少を目指す啓発活動』

東区は市内でも交通事故多発地域(人口千人あたりの交通事故発生件数はワースト)という現状から、交通ルール遵守を住民1人1人に意識づけていくための、効果的な手法について話し合った。

①住民の交通安全意識について

【現状および問題点】

- ・正しい交通規則を知らない。
- ・自分のルールで道路を利用している。
- ・自分が加害者になるという意識がない。

【対策案】

- ・交通安全教室等への積極的な参加を促す。
そのために、地域一丸となって取り組む体制づくりと、日々の声かけ等で呼びかける。
- ・年齢や、日々の行動に即した、分かりやすい交通安全だよりなどを作成する。

②交通事故の要因について

【現状および問題点】

- ・右左折や停止の合図が遅いため、追突事故が多い。
- ・赤信号でも、交差点に進入する車両が多いため、出会い頭事故が多い。

【対策案】

- ・まず、黄色信号は止まれの合図であることを周知させ、警察と連携し、取締り等を強化する。

③交通事故情報の共有について

【現状および問題点】

- ・事故があったことは報道等でわかるが、何を注意すべきかの情報が少ない。
- ・地域の自治会活動や、老人クラブ等の団体に参加していない人達への、伝達手段がない。

【対策案】

- ・自治会、老人クラブ、民生委員等との連携を密にし、情報の共有化を図る。

④学校における交通安全教育について

【現状および問題点】

- ・高校生の自転車マナーは、依然として悪い。

【対策案】

- ・自転車を利用し始める、早い段階での指導が必要であると考えられるため、中学生を対象とした、自転車教室を拡充する。

⑤交通事故多発箇所現地視察について

視察箇所：「下石田東交差点」「安間川公園東交差点」「イトーヨーカドー東」「宮竹町東交差点」「篠ヶ瀬町交差点」「天竜川駅前交差点」「イオンモール市野駐車場」

【現状および問題点】

- ・黄色信号で、正しく停止する車両は、ほとんどない。
- ・赤信号になってからも、1～2台の車両が進入を開始している。止まろうという意識が低すぎる。
- ・車間距離が非常に短い。
- ・制限速度を守っていると、後続車にあおられる。

【対策案】

- ・道路整備事業と連携して、効果のある啓発を実施すべきである。
- ・浜松市民の運転の特徴、「信号が黄色になると、加速する」「右左折の方向指示をするのが遅い」「一時停止の停止位置を守らない」といったものを、前面に出し注意を呼びかける。

⑥その他

- ・のぼり旗の掲出は、しばらく経過すると風景の一部になって、注目されない。こまめな出し入れが必要。
地域のゴミ当番（コンテナを用意する係）などが、出し入れするなどの工夫を指導してべきである。

4 次年度に向けての提案

交通事故は、誰もが被害者や加害者になりうるものであるため、全ての住民に対し、啓発を実施する必要がある。

特に、平成24年末から、高齢歩行者の死亡事故が相次いだため、高齢者への交通安全教育は急務である。聞くだけの講座ではなく、シミュレーター等を用いた、体験型の講座によって、自ら学ぶ講座をより一層推進すべきである。

また、地域との接点が希薄な人達への啓発を充実させていくため、その手法について研究すべきである。

- ②歩行者の安全を確保するため、車道へのハンプの設置やスクランブル交差点等、先進的な取り組みについて研究していくべきである。

平成24年度 東区協議会地域福祉委員会の活動報告

- 1 開催日 第1回 平成24年 6月21日(木)
第2回 平成24年 7月11日(水)
第3回 平成24年 9月14日(金)
第4回 平成24年11月15日(木)(区内施設2箇所を見学)
第5回 平成25年 1月22日(火)
- 2 委員 委員長：石津幸子委員 委員長代理：玉木澄男委員
委員：稲垣邦圓委員 亀田順子委員 中澤親一委員 袴田勝次委員
- 3 協議テーマ 「高齢者福祉について」

4 まとめ

平成24年度の地域福祉委員会では、高齢者福祉をテーマに掲げ、東区の高齢者を取り巻く課題を検討し、以下のようにまとめた。

- 東区においても少子高齢化が進み、孤立する高齢者が増加している。
- 高齢者福祉等施設への入所も待機者が解消されていない。
- 地域での見守りが重要となってきているが、地域活動(自治会や老人クラブ等)に参加する高齢者が減少している。
- プライバシー保護の観点などから高齢者に関する情報が地域で共有できないため、孤立する高齢者の増加に拍車がかかっている。

この課題を解決するため、以下の取組みを実施した。

○高齢者を緊急時に守るため、救急医療情報キット「あんしん情報キット」の有効的活用方法と啓発方法の研究

- ①浜松東消防署に対するあんしん情報キットに関するアンケート調査
- ②あんしん情報キットの展示(東区役所市民ロビー)
- ③あんしん情報キットの全戸配布に向けての検討

【取組み成果】

①については、消防関係職員が十分にキットに関する情報を持っていないことがわかり、東消防署にアンケート結果を送付したことで、東消防署職員をはじめ全市的に消防職員に対して、改めてキットを周知する機会となった。

また、あんしん情報キットが持出禁止となっていることから、持ち出せるキットについてアイデアが提供された。

②については、あんしん情報キットが配布された人以外に周知されていないため、東区役所に展示することで、一般の区民に周知することが出来た。

③については、東区だけで実施することは、市民サービスの不均衡を生むことなどから実現できなかったが、全市的に実施することについて検討してもらう機会を提供した。

5 次年度に向けての提案

平成 24 年度の活動の中から、次年度に向けて以下のような提案をします。

(仮称)外出時あんしん情報カードの作成

緊急連絡先や病歴、投薬記録などをカードに記載し、外出時に携帯することにより、外出先などでの緊急時に有効的なツールとして普及させたい。高齢者のみならず、子どもから高齢者まで活用が可能であり、災害時などにも応用が出来る。

②高齢者に対する理解を深める。

急速に進む高齢化社会の中で、年齢を重ねることは誰にでも起こることであるため、高齢という年代や高齢になったときの心構えなどを講演会や出前講座などを活用して周知し、地域の高齢者を地域で見守る意識の高揚を図る。

また、高齢になれば病気になる確率が高くなり、高齢者施設への入所や介護についてなど福祉教育的から家庭や学校などで話題として取り上げられるような啓発を研究する。



区協議会の開催日程（3月）について

区協議会が、次のとおり開催されます。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
中区協議会	第13回	3月21日(木) 13:30～	浜松市役所 2階 21会議室	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	6人程度 (先着順)	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第13回	3月26日(火) 13:30～	東区役所 3階 31・32会議室	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第12回	3月27日(水) 15:00～	西区役所 3階 大会議室	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第12回	3月21日(木) 13:30～	南区役所 3階 大会議室	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度南区役所費の当初予算案及び主要事業の概要 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第12回	3月14日(木) 13:30～	引佐健康文化センター 2階 ホール2	・(協議)地域力向上事業の採択に係る意見聴取 ・その他	5人 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
	第13回	3月28日(木) 13:30～	引佐健康文化センター 2階 会議室1・2	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度北区役所費の当初予算案及び主要事業の概要 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第12回	3月21日(木) 13:30～	浜北区役所 3階 大会議室	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第12回	3月25日(月) 13:00～	天竜区役所 2階 21・22会議室	・(報告)人的対応による土日時間外証明交付サービスの縮小 ・(報告)平成25年度当初予算における新市建設計画登載主要事業の状況 ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

*傍聴の申し込みは、各区役所区振興課へお問い合わせください。